

排水設備工事基準

改訂 令和7年4月1日

宇 治 市

目 次

第1章 総 則

1. 排水設備工事基準の目的	1
2. 排水設備の構成	1
(1) 排水設備	1
(2) 排水設備の種類	2
3. 排水方式と排除方式	3
(1) 排水方式	3
(2) 排除方式	3
4. 排水設備工事の種類	3
(1) 新設工事	3
(2) 増設工事	3
(3) 撤去工事	3
(4) 修繕工事	3
(5) 改造工事	3
5. 下水の種類	4
(1) 汚水	4
(2) 雨水	4
6. 関係法令等の遵守	5

第2章 排水設備工事の設計

2-1 排水設備の設計	6
1. 事前調査	6
2. 排水設備計画確認申請書（設計書）の作成	6
(1) 設計書の使用区分	6
(2) 設計図面作成手順	6
3. 設計変更	8
4. 排水設備の使用材料の規格	8
5. 排水管等の種類	8
6. 設備機器及び器具	8
7. 排水管渠 ^{きょ} の種類	8

2-2	屋内排水設備	9
1.	基本事項	9
2.	排水系統	9
(1)	排水の性状等による分類	9
(2)	排水方式による分類	10
3.	排水管	11
(1)	排水管の種類	11
(2)	排水管の管径・勾配	11
(3)	排水管の沈下、地震による損傷、腐食等防止	19
4.	防臭装置	20
(1)	トラップの構造	20
(2)	トラップの種類	22
(3)	トラップの封水深	23
(4)	トラップ封水の破られる原因	23
5.	ストレーナー	24
6.	掃除口	24
7.	通気管	26
(1)	通気の目的	26
(2)	通気方式	26
(3)	通気管の種類	27
(4)	通気管末の開口部	29
(5)	通気管の管径（口径）	29
8.	間接排水	30
(1)	間接排水とする機器及び装置	30
(2)	配管	31
9.	阻集器	32
(1)	グリース阻集器（油脂遮断装置）	32
(2)	オイル阻集器	33
(3)	砂阻集器（沈砂装置）	33
(4)	毛髪阻集器（ヘアー阻集器）	34
(5)	繊維くず阻集器（ランドリ阻集器）	34
(6)	プラスター阻集器	34
(7)	その他の阻集器	34
10.	排水槽	35
(1)	排水槽設置の条件	35
11.	デイスポーザ排水処理システム	36
12.	水洗便所	36

2-3 屋外排水設備	38
1. 基本事項	38
2. 排水管	38
3. ます	40
(1) ますの種類	40
(2) ますの設置箇所	40
(3) ますの構造及び形状	41
(4) ますの底部構造	42
(5) ますのふた	43
(6) 防臭ます	43

第3章 排水設備工事の施工

1. 排水管	44
(1) 掘削	44
(2) 基礎	44
(3) 排水管理設の深さ	44
(4) 排水管の布設	45
(5) 排水管（硬質塩化ビニル管）の接合	45
(6) 雨水を排除する排水設備の接続	47
(7) 排水管の保護	47
(8) ますとの接続	47
2. ますの設置	47
(1) 設置工法	47
(2) インバート施工等	49
(3) 泥だめの位置	49
(4) ますのふた	50
(5) 防臭ます	50
3. 埋戻し	50
4. コンクリート	51

第4章 竣工検査

竣工検査要領	53
--------	----

第5章 参考資料

1. 排水設備の例（分流式・高層建物）	54
別表第1 設計用符号集	55
2. 工場、事業場等の排水について	56
(1) 特定事業場	56
(2) 非特定事業場等	56
3. 排水設備工事の適正な見積り、請求について	60